

学校名	栗ガ丘小学校		
ホームページURL http://academic1.plala.or.jp/kurigaok	児童・生徒数 678名		
(1) テーマ 「子ども自らが課題をとらえて追求し、生きてはたらく力を身につけるための授業のあり方」  テーマの分類( ) 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください  学級・ <u>同一学年</u> ・3～4年 5～6年・学校・ その他( ) 該当学年 4 年 (回答可能な場合)		
(3) 活動のねらい 自分たちの生活地域を学習の場とすることで、自分たちの町のすばらしさがわかり、町への思いが深まるとともに、活動を重ねる中で、仲間と協力する喜びを監督することができる。			
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) 小布施町の自慢探して、岩松院の天井画「鳳凰」を選んだ子供たちは、広告をちぎって鳳凰の貼り絵(約1メートル四方)を4,5人で1枚制作。町の駅や観光スポットに展示させていただき、観光客の方々に感想を書いていただいた。 時数( 15 )			
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) 制作中、最後の目の部分を仕上げるときには、外部講師として岩松院の方に来ていただき、「画竜点睛」の話をしていただいた。			
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・展示させていただけるかどうか、教師が聞くのではなく、子どもたち自身がお願いの手紙を書き、直接聞きに行くこと。 ・子どもたちが行ったら、「期待してるよ」「がんばってるね」などの励ましの言葉をかけてくださるよう、一部の観光スポットに事前連絡。			
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) 個別に違う願いがあり、課題も違うので、ノート・ファイルを作り、学習を深めていく様子を記録していく。また、子ども1人一人にどのような力がついたのか、を評価する。			
(8) 成果と課題 ・観光客からのメッセージをもらい、励まされ活動が続いた。 ・集団で作ったので、お互いが力を合わせ「友だちがいたからできたんだ」という喜びが味わえた。 ・集団で作ったので、言いたいことがいえない子もいた。自己の表現力を育てる活動について課題が残った。			

テーマの分類 横断的・総合的な課題( -ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境  
-エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や学校  
の特色に応じた課題